

みんな元気に「輝いて生きる」。それが私達の願いです。

スマホで見れる！

名張育成会のソーシャルメディアです

ホームページの
[SNSまとめページ]から
気になる記事をチェック！
このアイコンをクリックしてね！▶



心を通わせる…

個々のニーズに沿って行うボディケア「ききょうの家」

重度の肢体不自由と、重度の知的障害とが重複している重症心身障害。日本では約43000人おられ、そのうち77%に当たる約29000人が在宅生活をしているとされています(*1)。この方たちに欠かせないのが、身体の健康を維持し、可能な限りの機能を保つために必要なボディケア。ききょうの家では、**個々のニーズに沿ったボディケアメニュー**で、重症心身障害を持つ方に日々寄り添っています(*2)。

重症心身障害者は、日常的に車イスで過ごす時間が多いため、身体が硬くなったり、血流が悪くなったりしてまいります。またコンディションは日によって異なりますし、持っている能力や個性も人それぞれです。

そこでききょうの家では、理学療法士と連携して**個別のボディケアメニュー**を作成。それを綿密な手順書にまとめてどの職員でも手掛けられるようにし、長年培ってきた技術、またチームワークを活かして午前と午後の二回、一人ひとりにボディケアを行っています。



頭を支える首には色々な神経がいっぱい詰まっています。ご家族が製作した特製マットにうつ伏せになり、**優しくさする**ように揉むことで血流を促します。



関節をゆっくりと動かして可動域を広げ、拘縮(*3)の進行抑制に繋がります。関節の状態は一人ひとり、また場所によっても異なるため、**きめ細かなメニュー**が組まれています。



腹筋は、身体の姿勢を保つことはもちろん、内臓の保護や呼吸運動に役立つ大切な筋肉です。**利用者**と息を合わせ、ガンバル気持ちに向き合いながら、体調に合わせて行います。

いかがでしたか？



ボディケアを行って気づいた点はないか、またどのような様子だったかなど、支援記録には報告事項が記されています。職員同士、また理学療法士との連携に、これらの管理は欠かせません。



(裏面に続く)

(*1) 社会福祉法人全国重症心身障害児(者)を守る会による推計。

(*2) 各ご家庭に訪問してボディケアを行う訪問介護サービスを「ホームヘルプサービスゆーゆ」で行っています。

(*3) 関節がなんらかの原因によって固まり、関節の動きが制限され正常な範囲を動かかせない病態。

名張育成会の活動、ひとつずつ!

各施設の様子をお伝えする「MiRAiレポートブログ」から
選り抜きの話題をご紹介します。

はてなブログ MiRAiレポート 検索

みはた虹の丘こども園

はじめの一步!おめでとう!!



4月8日、みはた虹の丘こども園を卒園したこどもたちの小学校の入学式があり、お昼前に大きなピカピカのランドセルを背負ったこどもたちが晴れ姿を見せに来てくれました。

あんなに小さかったKちゃんが、あんなにやんちゃ坊主だったJちゃん、Rくんが、大きなランドセルを

軽々背負っているようで、十日ほど前の卒園式からまた一回り大きくなったように感じました。そして、ランドセルの中を何度も見せてくれ、嬉しい気持ちがひしひし伝わってきました。こんな気持ちがこどもの中で沸き起こって、自分自身を育てる『**自育力**』を発揮するのだと感じます。みんなの『**はじめの一步**』にエールを!

〈ゆうら〉放課後等デイサービス

「かける時間」スタート!!



今年度から土曜日プログラムで新たに開始した『**かける時間**』。子どもたちが未来へと繋がっていけるように『**未来に駆ける**』。「子ども」×「社会」で様々な成功体験や失敗体験から学びを得る。そんな思いを込め、近い将来に自分一人や友達と地域資源を活用した余暇を過ごしたいと考えている、小学校5年生以上が対象です。

いと考えている、小学校5年生以上が対象です。

社会のルールを守る、計画を立てる、そして目的を持って参加し、友達とお互いの思いを伝え合い、理解し合って一緒に考える。話し合いのマナーや、人との距離の取り方も身に着ける必要があります。

この『**かける時間**』で、職員にも大きな**気付き**がありました。何をを行ったか、詳しくはブログをご覧くださいね!!

くらしサポート ゆっくり

グループホームでの日常・M氏の場合



夕食後のまったりとしたひと時、大切に一冊のアルバムを抱えてリビングに出てこられた彼。思い出が詰まった写真を一枚一枚、微笑みながら説明して下さる。ご本人とおきの写真があるとのことで、拝見させて頂くと、野球チーム。しかもお揃いのユニフォームじゃないですか(*^-へ^-*)『**打たれても、ええねん。みんなが守ってくれんねん。**』と熱くジェスチャーで語ってくれました。そんな青春の一ページを共感させていただき、チームとして仕事に携わることの大切さを改めて学んだ日でした。

今月紹介した記事はすべて、「MiRAiレポートブログ」に詳しく掲載しています。ぜひご覧ください。



▲ブログはコチラ

(表面より) 心を通わせる、まきょうの家での一コマ



ボディケアを通じて直接触れ合うことで生まれる親近感、また言葉はなくても気持ちが通じる安心感。ボディケアだけでなく、**様々なコミュニケーションを通して得る信頼**が「まきょうの家」の誇り!ステキな笑顔は、職員のやりがいでもあるのです。(取材:広報委員会)